



PwC Japan有限責任監査法人

サステナビリティ・デジタルエキスパート 【Assr-SUS】

サステナビリティ・デジタルエキスパート 【Assr-SUS】 :

Open/Closed Open

セクションを非表示 - DetailsDetails

Specific Information (External):

長期的な企業価値向上に向けサステナビリティ経営を推進していく中で、サステナビリティの領域においてもデジタルの活用ニーズが高まっています。

生成AIの活用によるサステナビリティ開示業務の効率化、サステナビリティリスク・機会に関する高度なインテリジェンス機能の提供 等により、サステナビリティ経営を高度化していきたい企業をデジタルの力で支援していきます。

【主な業務内容】

- ・生成AI活用によるサステナビリティ開示業務の支援

【開発プロダクト例】

Sustainability Value Assessment

<https://www.pwc.com/jp/ja/services/sustainability-coe/sustainability-value-assessment.html>:

Work Location(External) 東京

セクションを非表示 - Application conditionApplication condition

Core Requirements(External):

【必要な経験・スキル】

- ・生成AI技術(LLM、RAGなど) や自然言語処理技術を利用したシステム化経験
- ・データモデル設計の経験
- ・サステナビリティ分野への興味

- ・ネイティブレベルの日本語力

【あれば望ましい経験】

- ・情報工学関連の学位（修士以上）の保有
- ・クラウドを利用したWebアプリケーション開発経験
- ・他メンバーへの技術的アドバイス/作業支援の経験
- ・非財務情報（開示フレームワーク、インパクト会計等）の知識
- ・ビジネスレベルの英語力(インタビュー、会議のファシリテーション、資料のアウトプットを問題なく遂行できるレベル)

【求める人材像】

- ・サステナビリティ経営を、デジタルの力で実現したいという志をお持ちの方
- ・常に新しいデジタル技術への関心があり、コンサルタントと共にビジネスを作り出していく気概のある方

Treatment:

セクションを非表示 - RemarksRemarks

<基本採用プロセス>

1次面接→2次面接（Ptr）＋人事面接

1次面接通過後、GAB選考を実施いたします

※フェルミはなし

※ご経験に応じて選考プロセスに変更があります

※原則として日本語能力検定N1または相当の日本語力をお持ちの方を対象とします。ビジネスでの使用経験は必須。

※すべての方を対象に面接選考終了後、オファー前にバックグラウンドチェックを実施します。

■エンジニアではなく、アナリストの方、ESGレーティングの構築などのご経験がある方歓迎。 ■ESG関連データプロバイダにいらっしゃる方も親和性が高いです。

